



河川愛護 上押野区が全国表彰

6/26 明科・上押野区河川功労者表彰

5月に東京都で行われた日本河川協会総会で、明科地域の上押野区が、河川功労者表彰を受賞し、区長の大石昭明さんが6月26日、宮澤市長に受賞を報告しました。同区では、平成13年から区民総出で区内の高瀬川河川敷のマレットゴルフ場やグラウンドの清掃活動などを続けています。区全体での取り組みが今回評価されました。大石さんは「区民の協力のおかげです。今後も活動が区民の誇りとなるように続けていきたい」と話しました。



たくさん取れたよ! 大きな玉ねぎ

6/20 第18回安曇野玉ねぎ祭り

第18回安曇野玉ねぎ祭り(実行委員会主催)が6月20日、21日の両日、豊科と堀金地域の14会場で行われました。会場の一つ吉野区の約50アールのほ場では、訪れた皆さんが、20キログラム入りの袋いっぱい、収穫した玉ねぎを詰めていました。訪れた甕ふかみさん(三郷温)は「サラダなど色々な料理に使います。この会場の玉ねぎは、大きくて甘くおいしいです」と話してくれました。

ハナショウブが咲き誇り、人集う

6/13~ あやめ公園美化活動・カヌースラローム大会

あやめまつりの開会間近となった6月13日、「明科いいまちつくろうかい!!」では、あやめ公園の清掃作業を行いました。この日は、会員のほか明科高校や明科中学校の生徒など約150人が参加。祭りに備え、約70種類、4万株のハナショウブが植栽された公園内の園路の草の抜き取り作業など、美化活動に力を合わせ取り組みました。

また、同日、公園内を流れる前川では、あやめまつりのイベントとして、第20回にじますカップカヌースラローム大会が開催されました。約2年ぶりの開催となった同大会には全国各地から約150人の選手が参加。各種目別競技で、タイムを競いました。

なお、6月19日から30日まで同公園と龍門淵公園では、第31回信州安曇野あやめまつり(主催:同実行委員会)が開催されました。20日、21日には、ニジマスのつかみどりやステージ発表などメインイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。



安曇野の食文化に触れる

6/27 豊科郷土博物館 興味津々あづみのFOOD展

安曇野の食文化に触れ、身近な「食」について考えてもらおうと市制施行10周年記念企画展「興味津々あづみのFOOD」が6月27日から豊科郷土博物館で始まりました。初日には、東日本大震災の際、安曇野から被災地へ炊き出し支援した「結いそば」が来場者に振る舞われました。

また、会場には、市商工会や市調理師会などが協力して再現した江戸時代の松本藩の姫に出されたもてなし膳をはじめ、昭和30年代の日常の食事や伝統行事の食について展示しています。このほか市内小学生を対象とした我が家のお雑煮の調査結果や、安曇野の特産品や食品に付加価値をつけようとする挑戦を続ける市内の飲食店や食品製造業者などの商品も紹介しています。

来場者の山崎慎也さん(豊科南穂高)は「市内飲食店では安曇野産の食材がたくさん使われ、高い加工技術がある企業もあることを知ることができました」と話しました。

同展は8月30日まで開催しています。



スポーツで活躍した皆さんを表彰

6/12 市体育協会表彰式

市体育協会(下里安生会長)の表彰式が6月12日、堀金公民館で行われ12人の皆さんを表彰しました。受賞者は、昨年度、各競技の全国大会などに出場した市内中学校・高校の在校生や、社会人の皆さんです。

受賞した皆さん(敬称略、所属は平成26年度当時)

功労賞:弓道 上條誠(市体協弓道部) 栄光賞:空手 武藤美羽(安曇野空手道連盟) 野球 チロリンズ(市体協軟式野球部) 奨励賞:卓球 遠藤美美由、丸山優衣、岩月聖奈、井岡咲乃(豊科南中) 陸上競技 小林叶音(豊科北中) 柔道 佐々木笙(豊科北中) スケート 吉森大和(南安曇農業高) バドミントン 曾根原和音(松本県ヶ丘高) 野球 恩田佑哉(松商学園高) ※当日は10人が出席



車イス陸上樋口選手を応援 後援組織発足

6/21 「樋口政幸選手を応援する会」設立総会

車イス陸上競技で活躍する樋口政幸選手(豊科)を応援する後援組織の設立総会が6月21日、市役所で行われました。当日は会員など約40人が出席。発起人の一人、藤原裕子さん(穂高柏原)はあいさつで「来年開催のパラリンピック・リオ大会に向けて本人の力になれるよう応援していきたい」と話しました。樋口選手は、5月と6月の国際大会で800メートルと1500メートルで日本記録を更新。この日、後援者へのあいさつで「海外の強豪選手とゴール前で競り合えるようになってきました。パラリンピックに向けもっと力を付けていきたい」と意気込みを話しました。